

# 現在の進捗状況及び今後の予定 について

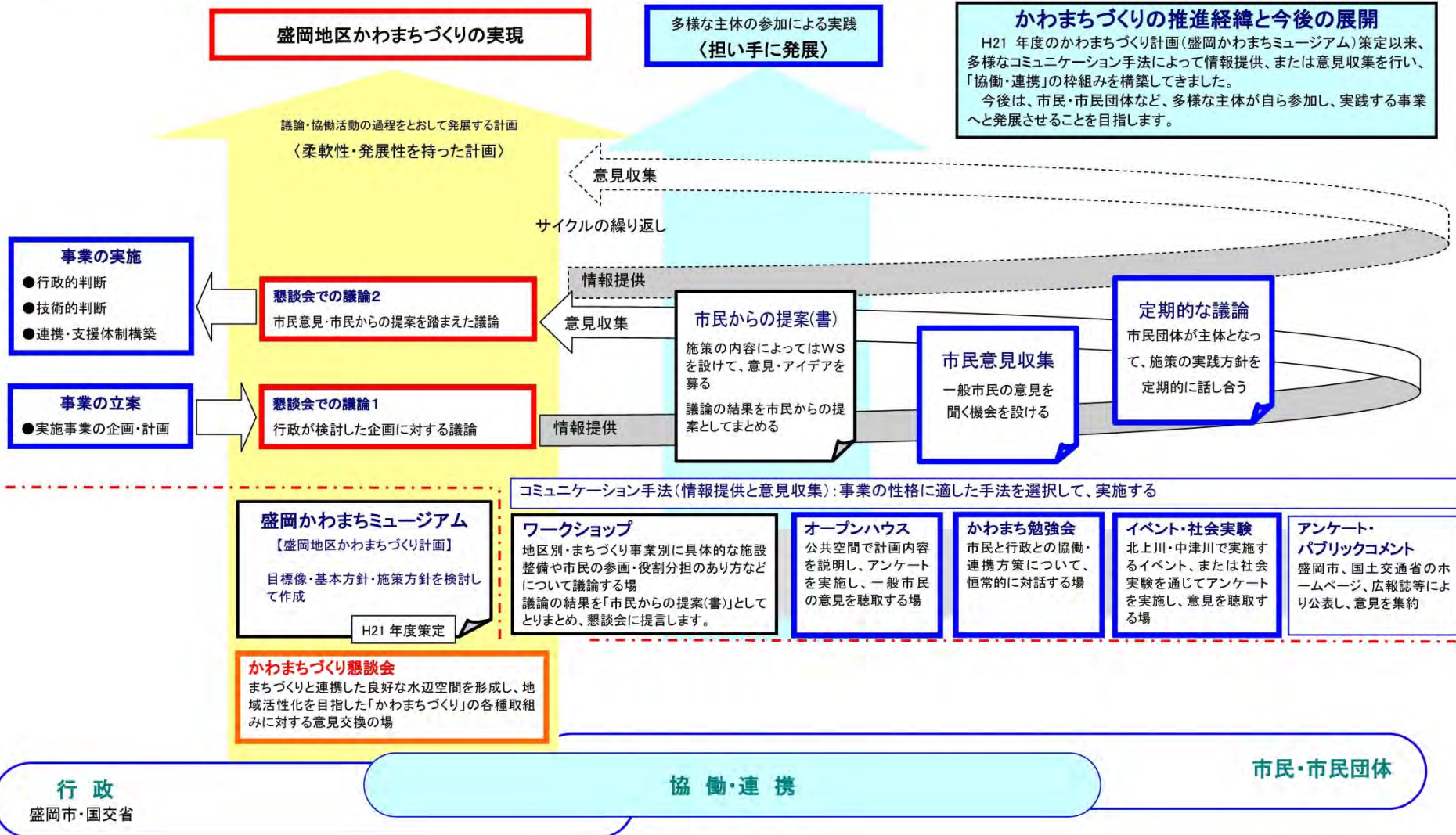
---

# 現在の進捗状況及び今後の予定について

## ●事業推進スタイル

社会や市民ニーズ・多様な関わり柔軟に対応できる計画策定・事業推進スタイル

- 1 「計画・実行・点検・見直し」のプロセスを推進
- 2 情報発信・意見集約
- 3 多様な意見集約の場、活動の場を用意・支援し、意見の反映の過程の見える化



# 現在の進捗状況及び今後の予定について

## ●かわまちづくりの全体計画

施策方針	施策の方向・主な整備施設イメージ	市民からの提案
<b>1. ひと・かわ・まちの連携の再構築</b>		
1) かわでの市民活動の促進	・WS、オープンハウス等での議論の場、意見収集の場の提供	①多様な連携・参画の仕組づくり ②協働の維持管理、市民への周知 ③水辺・水面利用
2) かわの魅力を伝える情報発信	・市民団体活動の場・情報発信基地としての場の提供	
3) 多様な参画の仕組みづくり	・情報発信地・交流拠点としてのPR・活動支援 ・子育てに川を活かす仕組みづくり	
4) イベントによる利用機会提供	・現状の各種イベントの推進・情報発信による活性化	
<b>2. かわとまちの自然環境の保全・活用</b>		
5) 自然環境保全の推進	・自然環境の情報共有と管理体制の構築	④かわを学べる水辺空間づくり ⑤河道内樹林の適正な管理 ⑥砂州の管理 ⑦河道内の植栽・管理体制づくり
6) かわを学べる水辺空間づくり	・浅岸橋付近のサケ産卵場周辺の整備 ・学べる水辺空間の創出	
7) 河道内植生の適正な管理	・河道内樹林の管理	
8) 河道内の植栽・管理体制づくり	・河原植生の管理 ・植栽方法等のルール・協定づくり	
<b>3. かわまちの歴史・景観の保全・活用</b>		
9) まちの歴史を活かした水辺づくり	・先人たちの歴史を伝える場づくり	⑧かわ・まちの歴史を活かした水辺づくり
10) 橋詰・橋上の視点場づくり	・「橋」を活かした散策ルートづくり(たまり場・休憩施設等)	
11) 街並みと調和した護岸の維持・補修	・コンクリート護岸の補修・修景整備(合流点～明治橋下流)	
12) 景観保全・形成の実施体制づくり	・川沿いの古い街並みの保全と景観形成方針 ・河川・水辺空間の景観づくり方針	
<b>4. かわとまちを結ぶ連携空間の創出</b>		
13) 水辺の遊歩道の整備	・フットパスの延伸整備	⑨水辺の遊歩道の整備 ⑩まちとかわを結ぶアクセス整備 ⑪河川利用拠点の整備 ⑫サインシステム
14) まちと川とを結ぶアクセス整備	・川へのアクセス整備 ・バリアフリー坂路の整備・改良 ・街並み環境整備との連携による動線確保(川へのアクセス)	
15) 河川利用拠点の整備 (例:盛岡城跡公園との一体的整備)	・歴史文化施設との一体的水辺空間整備 ・盛岡城跡公園との一体的休憩・オープンカフェ等の整備 ・ビクトリアロードの修景整備	
16) サインシステムの設置	・統一サインの整備(河道内・まちなか観光ルート)	
17) 川とまちの連携空間の形成	・沿川未利用地等を活用した水辺に顔を向けた水辺空間整備	

# 現在の進捗状況及び今後の予定について

## ●かわまちづくりの事業メニュー

### 市民からの12の提案

#### ■提案1(ひと・かわ・まちの連携の再構築)

- ①多様な連携・参画の仕組づくりについて
- ②協働の維持管理、市民への周知について
- ③水辺・水面利用について

#### ■提案2(かわとまちの自然環境の保全・活用)

- ④かわを学べる水辺空間づくり
- ⑤河道内樹林の適正な管理
- ⑥砂州の管理
- ⑦河道内の植栽・管理体制づくり

#### ■提案3(かわとまちの歴史・文化・景観資源の保全・活用)

- ⑧かわ・まちの歴史を活かした水辺づくり

#### ■提案4(かわとまちを結ぶ連携空間の創出)

- ⑨水辺の遊歩道の整備
- ⑩まちとかわを結ぶアクセス整備
- ⑪河川利用拠点の整備
- ⑫サインシステム

## ●今年度実施・検討事項

### (1) オープンハウスの開催

- ・パネル展示とアンケート調査を実施

### (2) かわまち勉強会の開催

- ・新山河岸とのつながりや、中津川全体の維持管理等について意見交換

### (3) 中州掘削や樹木管理の検討

- ・中津川における良好な自然環境改善の対策案を抽出し検討

### (4) 平成24年度工事の実施

- ・自然石積護岸による環境整備を実施

### (5) 平成24年度設計

- ・管理用通路や階段坂路、護岸を設計

### (6) サインシステムの検討

- ・分かりやすく、統一したサインの検討

# 現在の進捗状況及び今後の予定について(オープンハウスの開催)

## (1) オープンハウスの開催

### 1) 開催概要

24時間テレビイベント・テレビ岩手・内丸大縁日の会場にてパネル展示と、かわまちづくりに関するアンケート調査を実施しました。

(1) 実施日時：平成24年8月26日 10:00～16:00

(2) 実施場所：中津川中の橋下流右岸

(3) 実施内容

①かわまちづくりのPR (パネル展示)

②アンケート調査

**盛岡地区かわまちづくりに関するアンケート (調査)**  
国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所  
盛岡市 観光課・公園みどり課

かわまちづくりについて、あなたのお考えに最も近い答えの番号に○をつけてください。

1 かわまちづくりPRコーナーにあるような取組が行われていることを知っていましたか?  
① 知っていた ② 知らなかった

2 かわまちづくりの施策の1つとして、「サインシステム」の検討が進められています。  
2-1 整備するサインは、どのようなデザインが良いと思いますか? (1つだけ)  
① シンプルタイプ (銅材系) ② 石調タイプ (石材系) ③ 和風タイプ (木材系)



2-2 サインにどのような情報があると便利だと思いますか? (いくつでも)  
① 洪水時の避難経路 ② 周辺の観光等施設の情報 (具体的な施設) ③ カートに役立つ距離情報 ④ 川へのアクセス ⑤ 周遊ルート ⑥ 自然環境 ⑦ その他

3 かわまちづくりの施策の1つとして、良好な自然環境を保全・創出する「中州の撤去」が検討されています。中州が撤去されたことにより良くなりましたか? (1つだけ)  
① たいへん良い ② どちらかといえば良い ③ どちらとも言えない ④ どちらかといえば悪い ⑤ たいへん悪い (4、5の方へ、その理由: )



例) 上の橋上流の中州の撤去 (富士見橋より)

4 今後のかわまちづくりについて、ご意見をお聞かせ下さい。

5 さしつかえなければ性別と年齢をお知らせ下さい。  
■性別: ① 男性 ② 女性 ■年齢: ① ~14歳 ② 15歳~64歳 ③ 65歳~

ご協力ありがとうございました!

アンケート用紙  
(調査人数: 64人)



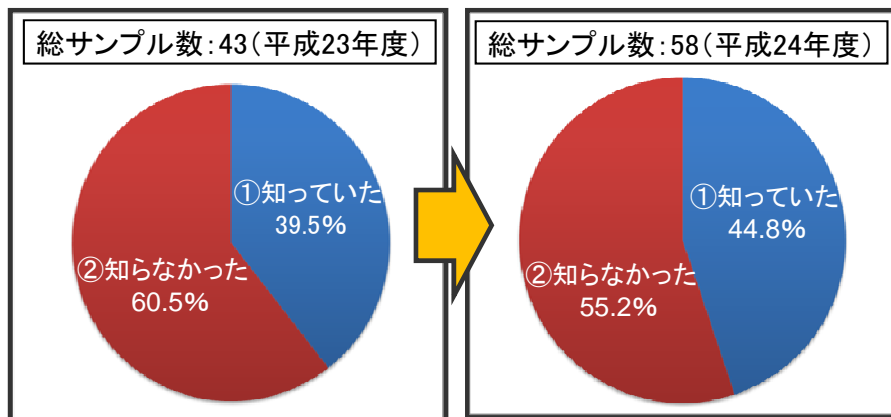
オープンハウスの実施状況

# 現在の進捗状況及び今後の予定について(オープンハウスの開催)

## 2) アンケート結果

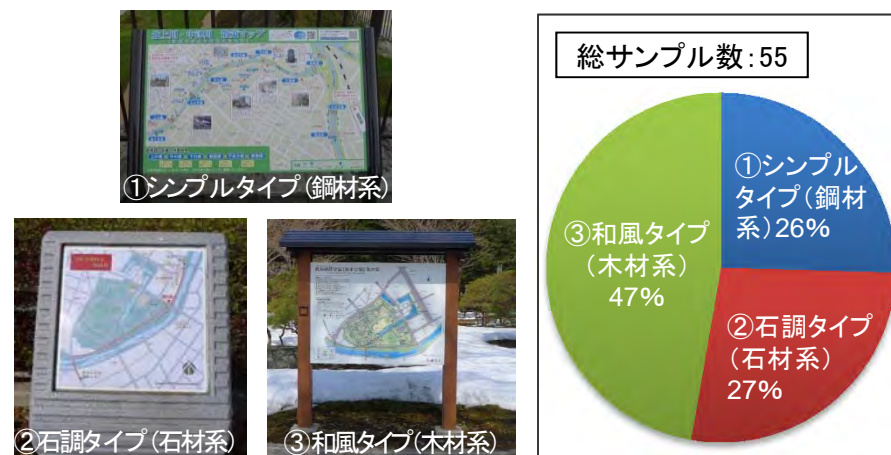
### ●かわまちづくり事業の認知度

昨年度結果に比べ、認知度が**5.3%向上**しました。



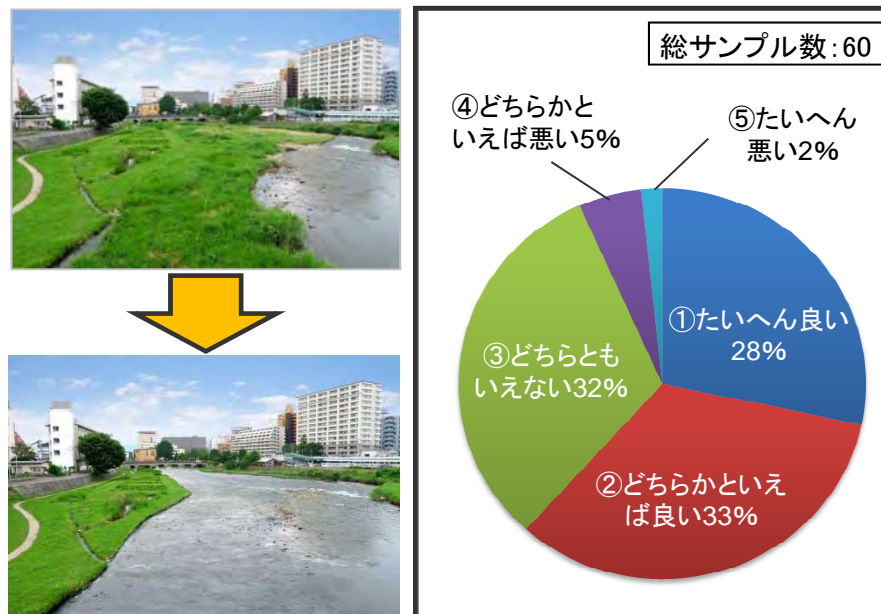
### ●統一サインのデザイン

約半数が「和風タイプ」が良いと回答しています。



### ●中州の撤去

約6割が撤去することは「良い」という回答でした。



### ●今後のかわまちづくりについて

今後のかわまちづくりについて自由な意見を頂き、本事業が、地元から期待されていることが確認された。

#### <主な意見>

- ・川の近くを歩け周遊する散歩道がよい。
- ・今はよくなった。今の川づくりを進めてもらいたい。
- ・階段の新設は、見た目もよいと思う。

# 現在の進捗状況及び今後の予定について

## 3) 河川イベント実施状況(かわまちづくり事業範囲)

### ●H24年利用イベント一覧

2月9日 ~11日	もりおか雪あかり(8.3万人)
3月17日	さけの赤ちゃん放流会(300人)
4月29日	盛岡市消防演習(1千人)
5月20日	緑のフェスティバル(2千人)
5月26日 ~27日	東北六魂祭(24.3万人)
6月3日	大盛岡神輿祭(2.5千人)
6月9日	チャグチャグ馬コ(10万人)
6月16日	えきいき沿線特産市(5.5千人)
6月23日	アクアソーシャルフェス(70人)
7月14日	こんせい祭り(200人)
7月22日	盛岡・北上川ゴムボート川下り大会(参加人数2千人)
7月28日 ~29日	どんと晴れ! 中津川めぐみ感謝祭(500人)
8月16日	盛岡舟っこ流し(1.2万人)
8月26日	(24時間テレビ)内丸大縁日(4千人)
9月29日 ~30日	ミルク&ワインフェアーくずまき高原牧場IN中津川(3万人)
12月8日 ~9日	岩手の鮭まつり(7千人)

### ●実施状況

イベント数はほぼ横ばいだが、多くのイベントに利用されている。



もりおか雪あかり



さけの赤ちゃん放流会



盛岡市消防演習



緑のフェスティバル



東北六魂祭



大盛岡神輿祭



チャグチャグ馬コ



えきいき沿線特産市



アクアソーシャルフェス



盛岡・北上川ゴムボート川下り大会



どんと晴れ! 中津川めぐみ感謝祭



盛岡舟っこ流し



内丸大縁日(24時間テレビ)



ミルク&ワインフェアーくずまき高原牧場IN中津川



岩手の鮭まつり

## (2) かわまち勉強会の開催

### 1) 開催概要

第2回勉強会を開催（H25.1.28）し、コアメンバー・アドホックメンバー\* 12名が集まり、新山河岸とのつながりや、中津川全体の維持管理等について意見交換を行いました。

#### <議事>

#### ●北上川：新山河岸\* とのつながり

- 神子田町内会での新山河岸に係わる活動について
- 堤防の管理用通路や階段の整備について
- イベントや利用計画案について

#### \* 新山河岸とは

北上川舟運の起点にあたり、明治23年の盛岡駅鉄道開通まで、城下の河港として重要な役割を果たした河岸。

#### ●中津川：中津川全体の維持管理

- 学校との連携について
- 中津川全体での協力体制について
- 地元の花の確認と今後の花づくりの展開について



意見交換の様子

#### \* コアメンバー・アドホックメンバーとは

<位置づけ>

コアメンバー：個別の活動をする団体のリーダー役  
アドホックメンバー：限定テーマに関する専門家・興味を持つ市民

<構成(H24年度)>

コアメンバー：11名  
アドホックメンバー：4名(北上川)、4名(中津川)





# 現在の進捗状況及び今後の予定について(かわまち勉強会の開催)

## 2) 開催結果

### ●北上川:新山河岸とのつながり

- ・階段や管理用通路が整備されれば、河岸は新山舟橋をより意識できる空間になる。
- ・船橋があったことが、イメージできるものがあれば、すごい観光資源になる。



鉾屋町でのイベント  
平成24年10月13日



水辺へのアクセス整備

水辺へのアクセスを整備し、舟橋をより意識できる空間としていき、イベント等も今後発展させる。

### ●中津川:中津川全体の維持管理

- ・カジカの巣づくりとして石を掘り起こす活動を、2月と3月にしようと考えていて、小学校に行ってお願ひしてきた。
- ・友禅流しをすると、観光客は最高に喜ぶ。それを、テレビで放映すると盛岡のイメージが変わる。
- ・カキツバタ園の管理をする新しい人が、少しずつ増えている。
- ・花づくりを展開していくエリアとしては、与の字橋～中の橋を考えていきたい。子ども達に管理に参画してもらえれば良いと考えている。



仁王小での川の活動  
(寺井氏提供)平成24年10月19日

中津川で産卵床を保全する活動や、花づくりの活動を学校と一緒にしています。

花づくりの活動の輪が広がっています。



友禅流しの状況  
(もりおか中津川の会HP)

# 盛岡地区かわまちづくりの成果 (中州掘削や樹木管理の検討)

## (3) 中州掘削や樹木管理の検討

### ●課題・問題点

- 中津川では、近年、高水敷や中州の拡大、樹木の繁茂によってかつての景観が失われ、昔ながらの良好な河川利用ができなくなっている。
- かわまちづくりワークショップの中で、中洲の樹木の繁茂により景観が悪化しているという市民の要望が挙げられている。
- サケの産卵床等に配慮しながら中州の撤去等を行い、生物の生育・生息の場として、良好な自然環境の保全・創出を図る。

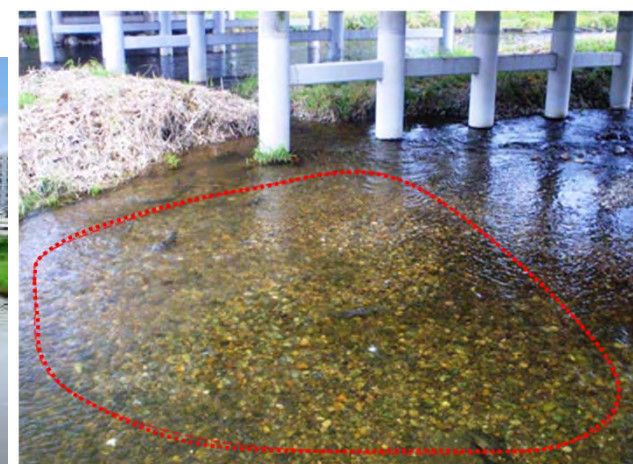
中津川中州の樹木繁茂状況



中津川で捕獲されたサケの稚魚



中津川の河道掘削のイメージ



中津川のサケの産卵床

# 現在の進捗状況及び今後の予定について(中州掘削や樹木管理の検討)

## ●方針

- ・ 管理上障害となる樹木の伐採、著しく堆積する砂州の掘削を行う。
- ・ 良好な河川環境、生物の生息・生育環境を保全する。
- ・ サケやカジカに必要な礫川原を創出する。

## ●検討結果

### ●下の橋～0.68kの中州

#### 【現状及び問題点】

- ・ ミオ筋右岸側にヤナギ中木が発達し、高水時の偏流の原因となる。さらに発達すると左岸堤防への影響も出る。
- ・ 右岸側には散策路が整備済みだが、樹木群で水辺に近づきにくい。また、対岸が見渡せないなど河川巡視にも弊害を及ぼしている。

### ●上の橋～1.7kの中州

#### 【現状及び問題点】

- ・ 土砂堆積が発達した中州と、繁茂するヨシ群落で、対岸を見渡せず、水辺に近づけない閉塞的な河川空間となっている。
- ・ 中州により高水時は、高流速域が形成され安全性維持が困難になり、河川巡視もしにくくなる。
- ・ 1.7k 付近の右岸側には水衝部が形成されている。



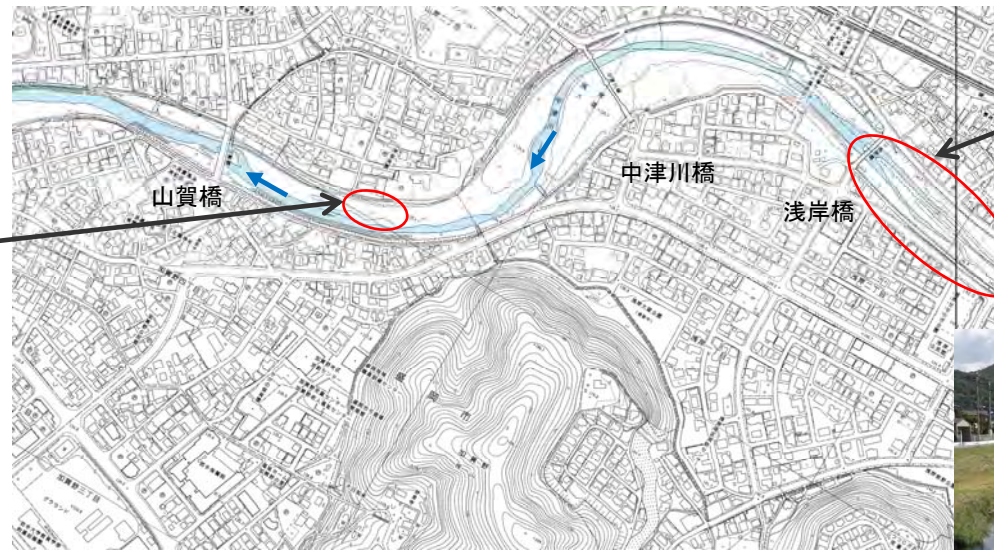
# 現在の進捗状況及び今後の予定について(中州掘削や樹木管理の検討)

## ● 検討結果

### ● 山賀橋～3.05kの中州

#### 【現状及び問題点】

- ・ 200m の区間において中州にヨシ群落が発達している。
- ・ 中州上流部にはヤナギが生育し、高水時には偏流の原因となる。さらにヤナギが発達すると、左岸堤防へ影響も出る。



### ● 浅岸橋～4.0kの中州

#### 【現状及び問題点】

- ・ ヨシ群落が発達し、水に近づきにくい。高水時には倒伏すると考えられる。
- ・ 中州下流側50m の区間はヤナギ(中木)が繁茂しており、高木化する可能性が高い。

## 3) 来年度以降の検討予定

- ・ 今後は、治水安全度を考慮し、具体的な掘削形状、掘削方法等を検討する。
- ・ また、掘削にあたっては中州の維持が容易になるような方法を検討する。

# 現在の進捗状況及び今後の予定について(平成24年度工事の実施)

## (4) 平成24年度工事の実施

### ● 自然石積護岸による環境整備

H23年度整備済区間: 

今年度(H24)整備区間: 

今後の整備区間: 

※ただし、パラペットの塗装は、H24~H26整備予定。



# 現在の進捗状況及び今後の予定について(平成24年度設計)

## (5) 平成24年度設計

### ● 遊歩道の延伸による水辺の回遊性の向上

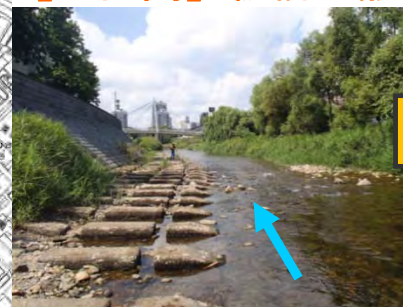
中津川遊歩道の未整備区間の整備を図り「遊歩道の連携」「アクセス性の向上」「水辺環境の改善」といった、水辺の回遊性の向上を図ります。

【A区間】盛土+散策路



完成イメージ図

【B区間】板柵+散策路



完成イメージ図

【C区間】石積拡幅



完成イメージ図



- 既整備区間
- 今年度設計区間

整備予定年次：H25～H26

# 現在の進捗状況及び今後の予定について(平成24年度設計)

②坂路補修設計 L=37m



段差・わだち



完成イメージ図

③階段設計 L=5m



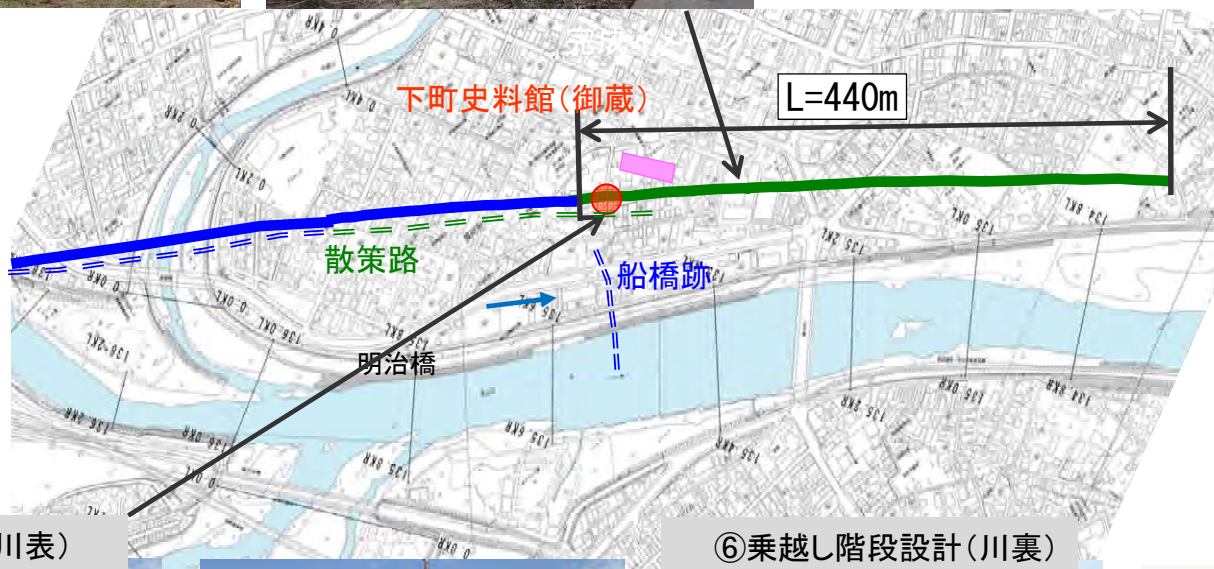
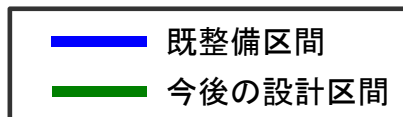
完成イメージ図



整備予定年次：H25～H26

# 現在の進捗状況及び今後の予定について(平成24年度設計)

⑤特殊堤護岸修景 延長L=440m



⑥乗越し階段(川表)



完成イメージ図

⑥乗越し階段設計(川裏)



完成イメージ図



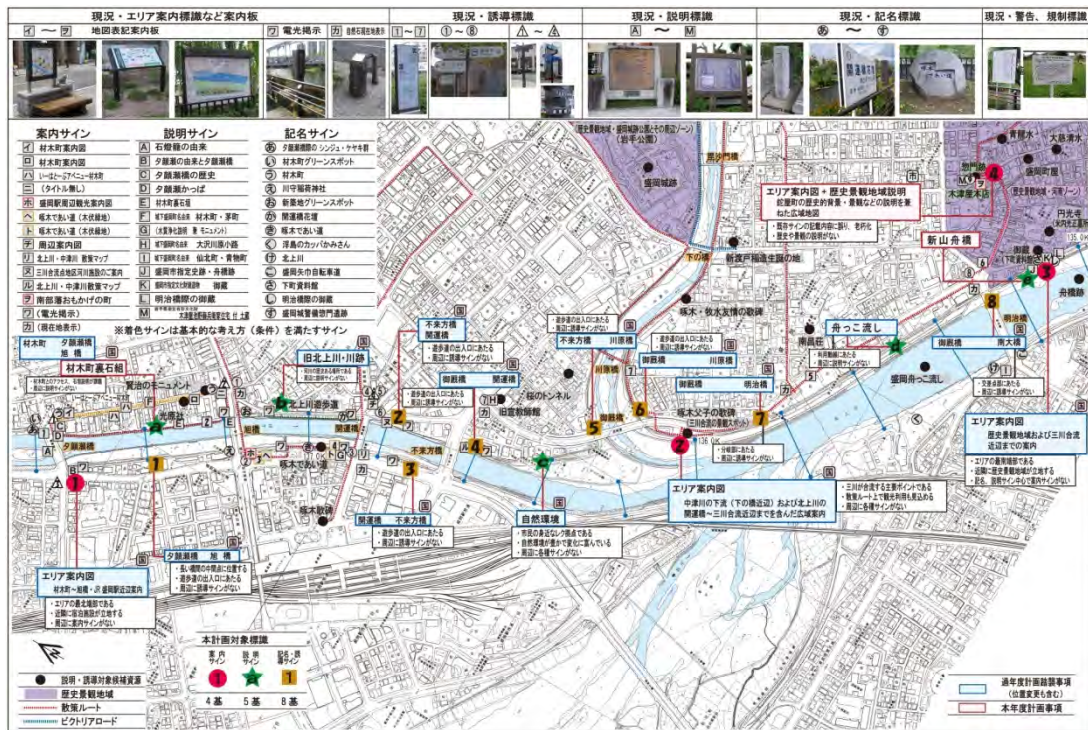
# 現在の進捗状況及び今後の予定について(サインシステムの検討)

## (6) サインシステムの検討

### ●配置方針

- ①情報内容の充実  
かわの防災情報、かわ・まちに関する歴史・自然情報および利用者の利便性向上に資する情報を提供する。
- ②連続性を考慮したサイン配置  
既設サインとの整理・統合を図り、設置数を制限しつつも、案内の連続性に配慮したものとする。
- ③デザインの統一  
河川スケールとの調和を考慮した規模とし、サインのデザインを統一し、誰もが利用可能なユニバーサルデザインに配慮したものとする。
- ④システムの構築  
既設サイン、パンフレット、携帯電話等との連携を図り、効果的な情報システムを構築する。
- ⑤安全性を考慮したサイン整備  
出水時に利用者が自分で容易に、避難場所を把握でき、日常的な利用にも配慮したサイン整備とする。

### ●配置計画



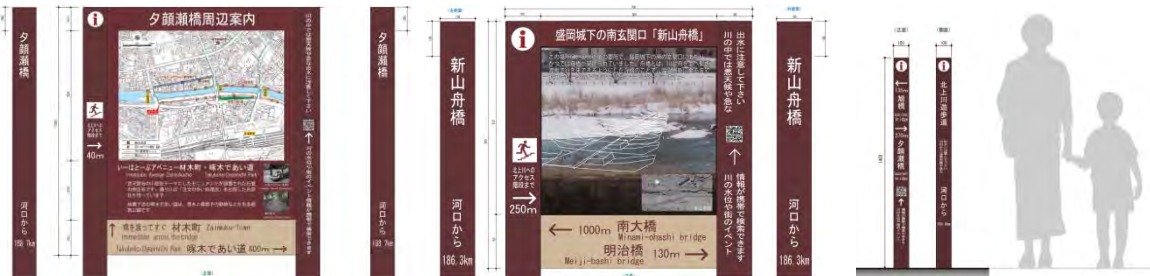
### ●詳細位置検討

#### ①「夕顔瀬橋周辺」案内サイン

材木町および旭橋～JR盛岡近辺への誘導、案内を主目的とした案内地図。周辺観光地紹介。



### ●掲載内容(案)



# 現在の進捗状況及び今後の予定について

## ●今後の予定

